

JTCC ニュース (日本繊維技術士センター ニュース)

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC講座のご案内 >

(各講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒)
 申し込みの詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

◆JTCCの「新: 繊維ベーシック講座」(大阪会場)

スケジュール

月日	時間	テーマ	講師
11/06 (土)	9:30~11:00	I. 天然繊維に関する基礎知識	松永 伸洋
	11:10~12:40	II. 化学繊維に関する基礎知識	松永 伸洋
	13:40~15:10	III. 高機能繊維に関する基礎知識	西中 久雄
	15:20~16:50	IV. 不織布に関する基礎知識	西中 久雄
11/13 (土)	9:30~11:00	V. 糸に関する基礎知識	安部 正毅
	11:10~12:40	VI. 織物に関する基礎知識	佐藤 忠義
	13:40~15:10	VII. 編物に関する基礎知識	松川 源栄
	15:20~16:50	VIII. 布地の性質に関する基礎知識	後藤 淳一
11/20 (土)	9:30~11:00	IX. 染色加工に関する基礎知識	秋丸 光嗣
	11:10~12:40	X. 機能性加工に関する基礎知識	秋丸 光嗣
	13:40~15:10	XI. アパレルに関する基礎知識	吉仲 健一
	15:20~16:50	XII. スポーツに関する基礎知識	荻野 毅

申し込みの詳細は、「添付資料」或いは「JTCC ホームページ」をご覧ください。

講座は対面方式で行います。

受講料(税込み)と定員 ¥29,000 50名

会場 大阪産業創造館 6階会議室 E(11/06,11/13)5階研修室 A/B(11/20)

大阪市中央区本町1丁目4番5号 (TEL 06-6284-9800)

◆JTCCの「新: 繊維ベーシック講座」(福井会場)

スケジュール

月日	時間	テーマ	講師
11/13 (土)	9:30~11:00	I. 天然繊維に関する基礎知識	松永 伸洋
	11:10~12:40	II. 化学繊維に関する基礎知識	松永 伸洋
	13:40~15:10	III. 高機能繊維に関する基礎知識	西中 久雄
	15:20~16:50	IV. 不織布に関する基礎知識	西中 久雄

11/20 (土)	9:30～11:00	V. 糸に関する基礎知識	安部 正毅
	11:10～12:40	VI. 織物に関する基礎知識	野尻 智弘
	13:40～15:10	VII. 編物に関する基礎知識	金丸 亮二
	15:20～16:50	VIII. 布地の性質に関する基礎知識	野尻 智弘
11/27 (土)	9:30～11:00	IX. 染色加工に関する基礎知識	水囊 満
	11:10～12:40	X. 機能性加工に関する基礎知識	金崎 英夫
	13:40～15:10	XI. アパレルに関する基礎知識	田中 厚三
	15:20～16:50	XII. スポーツに関する基礎知識	荻野 毅

申し込みの詳細は、「添付資料」或いは「JTCC ホームページ」をご覧ください。

講座は対面方式で行います。

受講料(税込み)および定員 受講料 ¥29,000 定員25名

会場 福井県中小企業産業大学校 第2中教室

福井市下六条町16-15 TEL 0776-41-3775

◆JTCCの「知っておきたいアパレル製品の基礎知識」講座(オンライン)

Part II のご案内 (「添付資料」を参照してください)

アパレルビジネスを行う上で、必要な技術的基礎知識を習得して頂きます。内容が豊富なため2回に分けて講座を開催します。Part I と Part II を受講して頂いて完成です。

Part II は、アパレル生産に関して生産設備や縫製技術、アパレルに関する表示、縫製や表示に関するトラブルと解決方法について解説します。(開催日時は 2022年2月12日、19日、26日を予定しています。)

Part II 講座スケジュール(予定)

日程	テーマ	時刻
1日目 2022年 2月12日(土)	I. アパレル製品の企画・設計	13時～17時 (オンライン)
	II. アパレル製品の生産工場における生産設備	
	III. 無縫製技術	
	IV. アパレル生産工場の監査方法	
2日目 2022年 2月19日(土)	V. アパレル製品の縫製要領と縫製機器	13時～17時 (オンライン)
	VI. アパレル製品の検査と品質管理	
	VII. アパレル製品の製造・流通における環境問題、SDGs	
3日目 2022年 2月26日(土)	VIII. アパレル製品の表示と法律	13時～17時 (オンライン)
	IX. アパレル製品の生産トラブル <地糸切れ>、<シーム/パッカリング>、<斜行>、 <品質表示の間違い事例>	

募集は、12月～の予定 受講料(税込み) 20,000円

Part I は、アパレルに用いられる繊維材料や試験方法、材料に関するトラブルと解決方法について解説します。(開催日時は、2022年10月の予定です)

◆JTCC「第85回 公開講演会」(共通課題)

(詳細、参加申し込みはJTCCホームページをご覧ください。)

回	テーマ(講師)	日時	会場
85回 公開講演会	テクニカル・テキスタイルの最近の動向 シオタニ&オフィス代表 塩谷 隆氏	2021年10月30日(土) 13時30分 ~ 16時30分	オンライン
	スキンケア用ファイバーテクノロジーもついで 花王(株)加工・プロセス開発研究所 東城武彦氏		

公開講演会の参加費(税込み): 2000円 オンラインの場合「資料のみ」の参加は不可です。

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新情報なし

2. 環境省(2021年3月号より新設しています)

・新情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会 (詳細は化繊協会のホームページ参照してください)

・新情報なし

●日本綿業振興会 (詳細はホームページ参照)

・新情報なし

●日本染色協会 (詳細はホームページ参照)

・新情報なし

3. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)

●(一社)日本衣料管理協会

・新情報なし

●(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)

・新情報なし

●関西ファッション連合

・新情報なし

III. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2021年9月号

特集<感覚と計測研究委員会>

○川端・丹羽先生から学ぶKES評価システム

福井大学 山下義裕

- ・KES-FB2曲げ試験機について
- ・主観評価
- ・客観評価のためのブロック間残差回帰
- ・スネークチャート

○接触温冷感の客観的評価としての最大熱流束値(Q_{max})の標準化

神戸大学 井上真理

1. はじめに

- ・熱板温度降下方式の装置を開発した。2020年にJIS L 1927-2020「繊維製品の接触温冷感評価方法」が制定された

2. 測定理論:過渡状態における布の熱吸収

3. 川端が開発した初期の測定装置

4. 接触温冷感の客観的評価としての最大熱流束値(Q_{max})

5. 最大熱流束値(Q_{max})の標準化:JIS規格における測定装置と試験手順

6. 接触温冷感基準値の検討

7. 今後の課題と展望

○視認性衣服のISO提案活動

(一財)カケンテストセンター 辻 創

1. 高視認性安全服のISO規格

2. 個人用防護服のISO規格の開発

3. 新たな視認性衣服のISO規格提案

4. 視認性衣服に関する規格の課題と展望

○視覚的風合い計測方法の応用 —e-Paperの可読性評価を例に—

日本女子大学 丸 弘樹

1. はじめに

- ・概念の整備と機器測定システムの構築

2. 視覚的風合いの計量

3. e-Paperにおける可読性の計量

○テキスタイル製品の快適性評価 —紳士用スラックスの着心地評価の実例—

信州大学 金井博幸

1. メカニカルストレッチ法による緯伸度の向上

2. 官能検査による快適性評価

<繊維・高分子の測定法(16)>

○ESRによるポリマー材料の構造・物性解析

岐阜大学 三輪洋平

1. はじめに

- ・ESR(電子スピン共鳴:Electron Spin Resonance)の解説

2. ESR装置と試料調整

3. ESRでポリマーお何が分かるのか?

4. スピンラベル法、スピンプローブ法によるポリマーの分子運動解析

<業界マイスターに学ぶ せんい産業資材の基礎知識—6>

このシリーズは、2021年4月号より始まり、今後約2年間継続掲載されています。

○第2編「産業資材用繊維原料」(4)無機繊維 ②炭素繊維 (一社)日本繊維技術士センター 井塚淑夫

2. 4. 2 炭素繊維

1. はじめに:炭素繊維の開発の経緯

2. 炭素繊維の種類

3. 炭素繊維の構造

4. 炭素繊維の製造方法

5. 炭素繊維製品の形態

6. 炭素繊維の特徴

- 7. 炭素繊維の応用
- 8. リサイクル
- ＜繊維関連の美術館・博物館＞
 - ゲンゼ博物苑、ゲンゼ祈念館 ゲンゼ株式会社 吉川智美
 - 【繊維学会記念連載】
 - 繊維産地の盛衰3 繊維・未来塾 幹事 松下義弘

◆＜繊維製品消費科学会誌＞ 2021年8月号 _____

- 「企業事例から見たこれからの繊維産業のあり方」 大阪府商工労働部 小野顕弘
- ＜シリーズ「SDGsへの取り組みと環境配慮型繊維」＞
- 「琵琶の葦布」 高麻(株) 中村正博
- ＜高齢者がつくりだす新しい消費市場＞
- 高齢者住宅で暮らしを豊かにする繊維製品を提供するには CS ねっと企画合同会社 長嶺堅二郎
- ＜シリーズ「地域に根差した繊維産業」＞
- 寝具寝装品の製造加工業からの業態革新 大東寝具工業(株) 大東利幸
- 生物時計の基本性質と心身の健康との関わり 北海道大学 山仲勇二郎
- ヒトにおける体温・ホルモン・時計遺伝子の季節性変動 愛知医科大学 佐藤麻紀

◆＜繊維機械学会誌＞ 「月刊せんい」 2021年8月号 _____

- 大阪府の繊維産業の支援施策「せんば適塾」事業について 大阪府商工労働部 小野顕弘
 1. はじめに
 2. せんば適塾事業の経緯について
 3. せんば適塾事業の内容について
 4. ZOOM Project について
 5. 業界の変遷とこれからのせんば適塾事業の展望について
- 抗菌抗ウイルス製品の開発 関西大学 富岡敏一
 1. 抗菌と抗ウイルス
 - ・菌とウイルスについて
 - ・抗菌剤の種類と特性
 - ・抗菌と抗ウイルスの試験方法
 - ・抗菌と抗ウイルスの不活化
 - ・抗ウイルス成分の種類と特性
 - ・物理的除去技術
 2. 抗菌・抗ウイルス製品
 - ・薬剤成分の樹脂混練技術
 - ・薬剤成分の製品表面処理技術
 - ・実用化例
 3. グローバル展開
 - ・抗菌の概念と抗ウイルス評価技術
 - ・国内での展開とJIS
 - ・欧州規制 BPD(バイオ指令)から BPR(バイオ規制)へ
- ＜製品紹介＞
- ハイブリッド捺染機 iugo 及び靴下用インクジェットプリンタ GINGA の特徴 東伸工業(株) 松下俊博
- 冷却ストッキング素材「クールエナジー™」の開発 旭化成(株) 西川 満、秋田祥一

◆<加工技術> 2021年8月号

○SEKマーク繊維製品認証基準

一般社団法人 繊維評価技術協議会

試験法及び基準が説明されている

- ・抗菌防臭加工
- ・制菌加工
- ・消臭加工
- ・光触媒抗菌加工
- ・抗カビ加工、
- ・光触媒消臭加工
- ・防汚加工
- ・抗ウイルス加工
- ・紫外線遮蔽加工など、

SEKマークの繊維製品認証基準より、機能性試験を抜粋しての紹介

○産業資材を中心とした直近の海外ピックアップ

シオタニ&オフィス 代表 塩谷 隆

・織・編・コンポジット技術 (下)

◆<不織布情報> 2021年8月号

<素材特集> 不織布原綿・高機能繊維、ナノファイバー

○特殊不織布開発品の紹介

ENEOS テクノマテリアル

○極細オレフィン繊維エアリモ®を原料とした不織布の機能

三晶

◆<新聞、他>

繊維新聞

○2021年1月～6月の衣料品の輸入(ニット製品、布帛製品、付属品) (前月と同内容)

順位	国	数量:百万点(増減%)	シェア	金額:億円(増減%)	シェア
1	中国	264 (8.6)	60.8	6,865 (2.5)	56.6
2	ベトナム	59 (▼4.5)	12.9	1,844 (▼9.3)	15.2
3	バングラデシュ	33 (19.5)	8.0	606 (8.9)	5.0
4	カンボジア	20 (6.2)	5.2	523 (▼4.6)	4.3
5	ミャンマー	15 (▼16.0)	3.5	388 (▼25.0)	3.2
	全世界計	434 (5.4)	100	12,129 (▼0.7)	100

出所:日本貿易統計

IV. 企業紹介、製品紹介

東レ株式会社



「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、Jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先: jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、Jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集: 一般社団法人 日本繊維技術士センター 企業接点強化部会 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469